

病害虫防除技術情報第11号

平成27年6月30日

三重県病害虫防除所

葉いもちの早期発見・早期防除に努めましょう

1. 対象作物： イネ
2. 対象病害虫名： いもち病（葉いもち）
3. 発生状況と今後の予測

巡回調査圃場（6月第2週）では、発生圃場率0%（平年0.0%）と平年並に少ない傾向でした。

いもち病発生予測支援システム（ブラスタム）によると、南勢・東紀州地域では6月17～19日、21～24日では県内の広い範囲で感染好適条件が現れました（表）。6月下旬以降、本田での発病が確認されるものと予想されます。特に南勢・東紀州地域では、感染好適条件が繰り返し現れているため、注意が必要です。

1か月予報（6月25日・名古屋地方気象台発表）によると、平年に比べ曇りや雨の日が多く、期間の前半は気温が平年並または低くなる予想です。また、3か月予報（6月24日・名古屋地方気象台発表）によると、7月は平年に比べ曇りや雨の日が多く、降水量は平年並か多い予想であり、感染および流行に好適な気象条件が今後も続く予想されます。

表. いもち病発生予測支援システム(ブラスタム)による葉いもち発生時期の予測

2015年	桑名	四日市	亀山	津	上野	粥見	小俣	南伊勢	鳥羽	紀伊長島	尾鷲	熊野新鹿
6/14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
6/15	—	—	—	—	—	●	○	●	●	●	—	—
6/16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/17	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●	●
6/18	—	—	—	—	—	○	—	●	●	—	—	—
6/19	—	○	○	—	—	○	—	●	—	—	—	—
6/20	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
6/22	—	—	—	—	●	—	—	—	○	●	—	●
6/23	—	●	●	●	—	●	—	—	—	—	—	—
6/24	●	—	—	●	—	—	—	◎	●	—	●	●

● :好適条件（葉いもち発生の好条件が全て満たされた。）

○ :準好適条件(葉いもち発生の条件が一部満たされた。)

— :好適条件・準好適条件は満たされなかった。

4. 防除対策

- (1) 補植用の置き苗は発生源となるので、速やかに取り除いてください。
- (2) 圃場を見回り、早期発見、早期防除に努めましょう。
- (3) 葉いもち対象予防粒剤の散布適期です。感染好適条件の現れた7～10日後に病斑が現れます。
- (4) QoI剤（ストロビルリン系殺菌剤）を使用したにもかかわらず、ずり込み症状などの重篤な発病の場合は、病害虫防除所、農業研究所、農業改良普及センターや、関係団体へ速やかにご連絡ください。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。